

《特別競技》「あなたが考えるイプシロン・ロケット」

この特別競技は、イプシロンロケット2号機応援プロジェクトとして実施する。全国大会の競技種目として扱われ、以下のポイントが加算される。

1位: 15点 2位: 12点 3位: 10点 4位: 8点 5位: 6点
6位: 5点 7位: 4点 8位: 3点 9位: 2点 10位: 1点

基本種目に参加しているチームに参加権がある。1位には特別楯を進呈する。競技は、全国大会競技規則総則に則って実施される。本競技固有の規則は以下の通り。1チーム3名で3機が参加できる。

〈エンジン〉 A型からC型の、以下のエンジンをシングル使用する。

A型 . . . 1/2 A6-2、A3-4T、A8-3
B型 . . . B4-2、B4-4、B6-4
C型 . . . C6-3、C6-5、C11-3

〈機 体〉 1段ロケットとする。

〈最高到達高度〉 240m以下（航空法第99条に抵触しないこと）。

〈リカバリーシステム〉 パラシュート、ストリーマー、グライダーのいずれかとする。

〈発射台〉 協会指定の3mmランチロッドを使用する。ただし、協会の5mmロッドの使用を希望する選手は参加用紙に記載すること。

〈機体重量〉 打上時の機体重量は、使用エンジンの種類ごとに以下の範囲であること。
(エンジン重量を除く) 会場内回収を基本とするため

	最大重量	最小重量
1/2 A6-2エンジン	40g	最少制限なし
A3型エンジン	65g	20g
A8型エンジン	45g	20g
B型エンジン	75g	50g
C型エンジン	100g	85g
C11-3エンジン	140g	100g

〈競 技〉 製作点と1回の打上による打上高度点の合計点により順位を決する。

〈その他〉 エントリーに当たっては、「私が考えるイプシロン・ロケット」とはどのようなものか、またそのコンセプトがどのように参加機体に反映されているかについて、応募用紙に紹介文を記載すること。機体形状、意匠がイプシロン・ロケットに酷似する必要はない。

〈注 意〉 競技参加に当たっては、必ず事前に同一機体による1回以上の安全な打ち上げ回収を実施すること。(事前テストのエンジンは大会用と同一が望ましい)

〈審 査 員〉 ・競技委員長・・・桐生 亮
 ・特別審査員・・・森田 泰弘 (JAXAイプシロンロケットプロジェクトマネージャー/宇宙科学研究所教授)

〈参 加 申 込〉 全国大会の申込と同時に受付ける。